

8月が始まるとみなとはいよいよ祭りの季節！

第60回「清水みなと祭り」開催目前

8月3日(金) - 4日(土)

港かっぽれ総おどい

さつき通り（JR 清水駅～港橋）を300を超える団体がそれぞれの衣装をまとして踊ります。踊りは19時に開始し21時に終了するまでの間、休む間もなく続けられます。伝統的な「地踊り」からノリのいい「港かっぽれ」、若者が競って踊る「活惚レゲエ」「かっぽれ佞武彦」「かっぽれエイサー」など時代を経て様々なリズムの踊りが生み出され、伝承されています。

☆清水港管理局も3日(金)の総おどりに参加しています！

8月5日(日)

港で働く船のパレード

清水港管理局の巡視艇「ひので」、清掃船「ともえ丸」がパレードに参加します。その他、港湾関係団体が所有する船がいっせいに海上に出てパレードを行い、祭りの盛り上げに一役買います。

＜その他参加者＞

- 清水税関支署「はごろも」
- 清水警察署「するが」
- 清水海上保安部「ふじかぜ」
- 清水海上保安部「しずかぜ」
- 清水港湾事務所「まさき」



ひ の で



と も え 丸

日の出埠頭で開催されるイベント

- 海上自衛隊による一般公開・体験航海（8/4～5）
- 海上保安庁巡視艇「やしま」体験航海（8/4）、一般公開（8/5）
- 航空自衛隊による祝賀飛行（8/5）
- 陸上自衛隊の車両展示（8/4～5）
- 航空自衛隊中部航空音楽隊演奏会（8/5）
- 海上エアショー（8/5）

※詳細は清水みなと祭りの会（TEL：054-354-2189、HP：<http://www.minatokappore.jp/>）まで。



新規中国航路の第一船“SITC FRIENDSHIP”を歓迎訪船しました

清水港に新たな中国航路が開設され、7月18日（水）に第一船“SITC FRIENDSHIP”が入港しました。

清水港管理局、静岡県清水港振興課、清水港利用促進協会のメンバーが歓迎訪船し、記念品を贈呈しました。船長は、「清水港は富士山の眺めが美しく、また港内の水がきれいなのが印象的」「清水港がますます発展し、使いやすい港になることを望んでいます」とコメントしました。この航路は毎週水曜に入り、2隻が投入されることとなっています。

今回の新規航路開設により清水港の定期コンテナ航路は23航路（北米・欧州1、北米1、欧州1、欧州・北米1、東南アジア7、東南・西アジア1、韓国・中国・台湾11）となりました。



練習船「銀河丸」「大成丸」清水港へ



日本の海運業を支える人材を育成するための船員養成施設。どんなものがあるかご存知ですか？

（独）航海訓練所の練習船で実習する施設は全国に15カ所【国立大学（2）、商船高等専門学校（5）、海技大学（1）、海上技術学校（5）、海上技術短期大学（2）】あります。清水の三保にも国立清水海上技術短期大学があります。全国にあるこれらの学校の生徒は座学を学びながら、海上での練習船実習を行います。海技士の資格を取るために、この実習は必須とされています。

7月26日に練習船「銀河丸」が訓練航海の途中、清水港に寄港し、清水港客船誘致委員会で歓迎セレモニーを行いました。同船には、清水海上技術短期大学の2年生88人が乗っており、同校の久保田校長から「1年生よりもたくましくなり顔つきも変わった」「今後も航海訓練で自己を磨いて欲しい」との激励の言葉がありました。

8月8日にも練習船「大成丸」が寄港し、歓迎セレモニーを実施する予定です。

「県民の目」みなと見学会

「県民の日」のイベントとして「みなと見学会」を実施します。

■日時：8月26日（日）午前10:00～、午後13:30～

■内容：新興津コンテナターミナル&船で港内視察

■申込：清水港管理局企画振興課（054-353-2203）

※現在午後の部のみ空きがあります。

7月に行った見学会の様子 →



ガントリークレーンに登ったり、船に乗ったり…

皆様からのご意見やお問い合わせはこちらまで

424-0922 静岡県静岡市清水区日の出町9-25 静岡県清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX 054-354-0380 e-mail port@mail.wbs.ne.jp



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県建設部